kahaku event 06

国立科学博物館イベント情報　November 2008 no.6

Pick up!

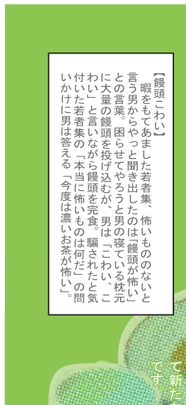
Nature and Science Information　National Museum of

落語「饅頭こわい」ではありませんが、誰でも怖い（＝嫌いな）もののひとつくらいはあるかと思います。「好き嫌いはない！」という方も人間のタイプや物事なども含めて考えてみるといかがでしょうか。

しかしながらアレルギーのように体質によるものを除くと、それらは意外にも喰わず嫌いだったりということもあります。広辞苑によると喰わず嫌いとは「食べたこともなく味も知らずに嫌いだと思い定めること」とあります。具体的には「魚の目がこわい」「きのこの形がグロテスク」などといった味覚以外の情報により、食べられなくなってしまうことが多いとのこと。食べ物以外でも考えてみると、イメージで人物や物事が嫌いになってしまうようなことも「喰わず嫌い」に当てはまりそうです。「あの人の話し方が気に入らない」「先生のせいで数学が嫌い」そんな例はもしかしたら喰わず嫌いなのかも・・・じっくり味わったり、話したり、学んでみると意外に好きになったりするかもしれません。

例えば、もしもこれを読んでいる皆さんの中で「きのこ」と「数学」が嫌いな方がいましたら、科博で開催中の特別展・企画展でちょっとだけ「味見」してはいかがでしょうか。

【饅頭こわい】
喰をもてあました若者集。怖いもののないと言う男からやっと聞き出したのは「饅頭が怖い」との言葉。困らせてやろうとの男の寝ている枕元に大量の饅頭を投げ込むが、男は「こわい、こわい」と言いながら饅頭を完食。騙されたと気付いた若者集の「本に怖いものは何だ」の問いかけに男は答える「今度は濃いお茶が怖い」。



まず、きのこを知るには開催中の「菌類のふしぎ－きのことカビと仲間たち」。太古のきのこや光るきのこが集合。様々な色や形、大きさのきのこが集合。実物を観察して、きのこの匂いを楽しめる体験コーナーもあります。ちなみにきのこだけでなく、カビや酵母など菌の仲間についても合計５００点あまりの資料や標本で詳しく解説します。

続いて数学を知るには「日本の科学者技術者シリーズ第７回 関孝和三百年祭記念 数学 日本のパイオニアたち」がおすすめです。日本独自の数学である「和算」の基礎を築いた関孝和の没後３００年にあたる今年、関孝和を始めとする和算家達はもちろん、数学教育の基礎を築いた菊池大麓、世界的業績を上げた高木貞治、数学界のノーベル賞と言われるフィールズ賞に日本人で初めて輝いた小平邦彦ら日本の数学を牽引した彼らの軌跡をたどります。

「きらい・きらい・」と思っていても、展示をご覧いただければ多少なりとも意外なる味が出てくるかもしれません。そして特別展・企画展を見た後は「今度は常設展がこわい・・・」と言いながら館内をご覧いただいて新たなる味を味わっていただければ幸いです。

菌類のふしぎ－きのことカビと仲間たち

会　期　○10月11日（土）～2009年1月12日（月・祝）
開館時間○9時～17時　※毎週金曜日は夜間開館20時まで。
（入館は各開館時間の30分前まで。）
休 館 日○毎週月曜日（祝日の場合は開館し、翌火曜日が休館）
12月28日～1月1日
入 館 料○一般・大学生／1,300円（1,200円）、小・中・高校生／500円（400円）
※（ ）内は20名以上の団体
金曜限定ペア得ナイト券 2,000円　※2名同時入場　※男女問わず
※常設展もご覧いただけます。
※障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料。
友の会会員は1回に限り無料にて入場できます。チケットの配布は友の会カウンターで行います。
ホームページ
○国立科学博物館 www.kahaku.go.jp
公式ホームページhttp://www.tbs.co.jp/kinruiten
問い合わせ
○03－5777－8600（ハローダイヤル）
主　催　○国立科学博物館、ＴＢＳ

日本の科学者技術者展シリーズ第7回 関孝和三百年祭記念 数学 日本のパイオニアたち

会　期　○11月22日（土）～2009年1月12日（月・祝）
開場時間○9時～17時　※毎週金曜日は夜間開館20時まで。
（入館は各開館時間の30分前まで。）
休 館 日○毎週月曜日（祝日の場合は開館し、翌火曜日が休館）
12月28日～1月1日
入 場 料○通常入館料でご覧いただけます。
一般・大学生/600円（団体300円）
高校生以下無料
ホームページ
○国立科学博物館 www.kahaku.go.jp
問い合わせ
○03－5777－8600（ハローダイヤル）
主　催　○国立科学博物館／関孝和三百年祭記念事業実行委員会
協　力　○日本数学会／日本数学史学会／日本数学教育学会／数学教育協議会／数学教育学会／日本応用数理学会／日本数学協会
後　援　○日本学術会議

Event Schedule イベントスケジュール

毎月開催のイベント（１２・１月分）についてご案内します。事前のお申し込みの必要はありません。（小学生も◎は除く）

ディスカバリートーク　12月

日　程	テ　ー　マ	研究部	講　師
6日（土）	ナノテクノロジーとは（地球館B3F） 原生動物の多様性と系統（地球館１F）	理工学 動物	田辺義一 倉持利明
7日（日）	デボン紀の謎の植物化石、 プロトタキシーテス（地球館B2F） Didymoは日本で問題を引き起こすか（地球館１F）	地学 植物	植村和彦 辻　彰洋
13日（土）	地震学事始め－ ミルンとユーイング（日本館１F）	理工学	大迫正弘
	島の陸鳥の調査（地球館１F）	動物	西海　功
14日（日）	標井鉱物標本（日本館３F） 日本列島の多種性ホットスポットを探る ～150万点の植物標本が語ること～（日本館１F）	地学 植物	松原　聰 海老原淳
20日（土）	先カンブリア時代の海と生物（地球館B2F）	地学	加瀬友喜
	植物を食べるハチの幼虫（地球館１F）	動物	篠原明彦
21日（日）	新展示：類人猿骨格群像（地球館B2F）	人類	馬場悠男
	カメムシはなぜ臭い？（地球館１F）	動物	友国雅章
23日（火）	最新火山学（地球館B2F）	地学	佐野貴司
	気孔のかたちとはたらき（地球館１F）	植物	加藤雅啓
27日（土）	最近の天文学の話題（地球館B3F）	理工学	洞口俊博
	身近な貝類（地球館１F）	動物	齋藤　寛

1月

日　程	テ　ー　マ	研究部	講　師
3日（土）	最新恐竜学（日本館１F）	地学	真鍋　真
	日本のキンバイソウ属植物（地球館１F）	植物	門田裕一
4日（日）	江戸時代の望遠鏡（日本館１F）	理工学	西城恵一
	クモのはなし（地球館１F）	動物	小野展嗣
10日（土）	日本人の頭蓋形態の時代的変化と その要因（日本館２F）	人類	溝口優司
	こんなにも違う ウメ・モモ・サクラ（地球館１F）	植物	秋山　忍
11日（日）	珪藻は何種いる？（地球館B2F）	地学	齋藤めぐみ
	いろいろな貝のはなし（地球館１F）	動物	長谷川和範
12日（月）	ロボットのはなし（地球館２F）	理工学	鈴木一義
	哺乳類の多様性（地球館１F）	動物	川田伸一郎
17日（土）	テレビの不思議（地球館２F）	理工学	前島正裕
	植物の大きくなるしくみ（地球館１F）	植物	篠口正信
18日（日）	最新鉱物学（地球館B2F）	地学	宮脇律郎
	海にすむ星とキュウリと ハリネズミ（地球館１F）	動物	藤田敏彦
24日（土）	ペルーの発掘現場から（地球館B2F）	人類	篠田謙一
	昆虫のまぎまなかたちとくらし（地球館１F）	動物	野村周平
25日（日）	“ジュラシックマリンパーク” ：海底洞窟の世界（地球館B2F）	地学	加瀬友喜
	ノリの一生（地球館１F）	植物	北山大樹
31日（土）	最新岩石学（地球館B2F）	地学	堤　之恭
	海中の芸術品：ビーナスの花かご（地球館１F）	動物	笠河　洋

土・日・祝日に科博の研究者が交代で、展示や研究内容などについての解説や質疑応答などを行います。

定　員　各回15名（先着順）
時　間　上段：11時、13時　下段：12時、14時（各回約30分）
受　付　各集合場所にて受付（予約、事前申込み不要）
集　合　日本館の各階ディスカバリートーク受付、または地球館の各階ディスカバリーポケット

※予定している内容は変更する場合があります。最新の内容は、科博ホームページのイベント情報をご覧いただくか、研究推進課（連絡先は中面に記載）までお問い合わせください。

夜の天体観望公開

上野本館（毎月第１、第３金曜に実施）
○日程：12/5, 12/19, 1/16　○時間：18 時 30 分から約２時間（晴天時）○会場：上野本館　○講師：理工学研究部 西城恵一、洞口俊博　○対象：一般入館者　○申込：不要　○参加費：夜間入館料（一般 300 円、高校生以下は無料）　○備考：夜間入館口からの入館　○観察できる主な天体：月（12/5 のみ）、天王星（12 月のみ）、二重星、星団、星雲　※1 月 2 日（金）は開催しません。

筑波実験植物園（毎月第２、第４土曜に実施）
○日程：12/13, 12/27, 1/10, 1/24　○時間：日暮（12 月は 17 時 15 分頃、1 月は 17 時 30 分頃）から約２時間（晴天時）○会場：筑波実験植物園　○講師：理工学研究部 西城恵一、洞口俊博　○対象：40 名（一般入園者）○申込：1 ヶ月前から 029-851-5159 にて前日まで受付。定員になり次第〆切。○参加費：夜間入園料（一般 300 円、高校生以下は無料）○観察できる主な天体：月（1/10 のみ）、金星（1 月のみ）、天王星（12 月のみ）、二重星、星団、星雲

教育ボランティア特別企画

おしばのバウチ葉書を作ろう
○日程：12/6　○時間：10 時～ 12 時、13 時～ 15 時　○会場：地球館３階エスカレーターホール　○対象：小・中学生　○参加費：100 円　○9 時 50 分より実施会場にて順次受付　○概要：おしばを色々とアレンジしてバウチハガキを作ってみよう。

フタバスズキリュウとかはくの恐竜たち
○日程:12/7　○時間:10 時 30 分、13 時、14 時 30 分（1 回約 1 時間）○定員：1 回 20 名　○会場：上野本館 地球館３階実験実習室　○対象：小学生とその保護者（※お子さまのみの参加はできません）○受付：10 時より実施会場にて受付　○概要：お話の後は、フタバスズキリュウの折り紙にも挑戦。

サイエンス・ラボ ◎
○日程：12/13、1/10　○時間：10 時～ 12 時 30 分、13 時～ 15 時 30 分（1 回約３0 分）○会場：上野本館 地球館３階エレベーターホール　○対象：中学生以上　○受付：10 時より実施会場にて順次受付　○概要：12 月テーマは「DNA を取り出そう」、1 月テーマは「哺乳類の頭骨」です。

万華鏡つくり
○日程:12/14、1/18　○時間:10 時 30 分、11 時 20 分、13 時 30 分、14 時 20 分（1 回約４0 分）○会場：上野本館 地球館３階実験実習室　○対象：小学生以上　○定員：1 回 12 名　○参加費：150 円　○受付：10 時 15 分より実施会場にて受付　○概要：12/14 は千の花（ミルフィオリガラス）のチップを、1/18 は水晶をオブジェクトに使用してミニ万華鏡を作ります。

はじめてのバードウォッチング
○日程：12/21、1/18　○時間：13 時 30 分～ 15 時 30 分（約１2 0 分）○定員：15 名　○集合場所：上野本館地球館案内所前　○対象：小学生以上とその保護者　○参加費：保険料 50 円（当日集めます）○受付：13 時より受付　○概要：上野公園、不忍池で身近な野鳥を観察しよう。雨天の場合は館内で鳥の話をします。

地震の立体模型を作ろう！
○日程：1/24　○時間：11 時～ 12 時 30 分、13 時 30 分～ 15 時 30 分（1 回約２0 分）○定員：1 回 9 名　○会場：上野本館 地球館３階実験実習室　○対象：小学生以上　○参加費：50 円　○受付：10 時 30 分～ 12 時、13 時 20 分～ 15 時に実施会場にて順次受付　○概要：地震の立体模型を作り、どんなところで地震が起きているか観察します。

附属自然教育園でのイベント

日曜観察会
テーマを決めて国内の自然について解説します。時間は 11 時からの 1 時間。入園者対象で申込は不要です。
12 月 7 日　越冬鳥の生活　（講師：濱尾章二）

やさしい鳥学講座
研究者自身のものを含め、最新の鳥の生態学研究をわかりやすく講義室で解説します。時間は 13 時 30 分から 1 時間。入園者対象で申込は不要です。
12 月 7 日　なぜ托卵にだまされるか
（講師：濱尾章二）
1 月 11 日　地球温暖化が鳥類の繁殖に与える影響
（講師：濱尾章二）

特別展
1970年 大阪万博の軌跡
2009 in 東京

2009年
1月22日(木)～2月8日(日)
午前9時～午後5時（但し毎週金曜日は午後8時まで）
入場料／大人1,000円（800円）・小中高400円（300円）
※（ ）内は前売り料金。
※期券者手帳をお持ちの方と、その介護者1名様は無料。
※日本船・海運館の常設展示もあわせてご覧いただけます。
〔主　催〕日本万国博覧会記念機構　国立科学博物館
毎日新聞　毎日新聞社
National Museum of Nature and Science
Pick up!

Friends of the Museum　友の会入会のご案内

常設展の無料入館や雑誌 milsil の送付など６つの特典がついた国立科学博物館友の会にぜひご入会ください。会費は個人会員・一般では１年間 4,000 円。詳しくは日本館地下友の会カウンター（代表 03-3822-0111）にお問い合せください。

Exhibition Schedule　展示のご案内

標本の世界　～11月9日(日)
標本とは何か、標本を集めることによって何が分かるか。地球環境や生物多様性の保全のために標本がどのような役割を果たすのか考えます。

自然教育園の森　会場：附属自然教育園　～11月16日(日)
都心部でありながら豊かな自然林を持つ自然教育園で開園後50年近く集積された毎木調査資料をもとに、自然教育園について解説します。

つくば蘭展２００８　会場：筑波実験植物園　12月 7日(日)～ 12月14日(日)

菌類のふしぎ－きのことカビと仲間たち
詳細は１ページをご覧下さい。　～2009年 1月12日(月・祝)

関孝和三百年祭記念 数学 日本のパイオニアたち
詳細は１ページをご覧下さい。　11月22日(土)～2009年 1月12日(月・祝)

科博・干支シリーズ 2009「丑」　2009年 1月 2日(金)～ 1月上旬予定

2009新春サイエンススクエア　2009年 1月 2日(金)～ 1月 7日(水)

「１９７０年大阪万博の軌跡」2009in東京
詳細は上記をご覧下さい。　2009年 1月22日(木)～ 2月 8日(日)

特に表記のないものについては通常入館料でご覧いただけます。

利用案内

【上野本館】
所 在 地：台東区上野公園7-20
常設展示：一般・大学生600円（300円）
（ ）内は20名以上の団体
高校生以下は無料
開館時間：9:00～17:00（入館は16:30まで）
金曜日は9:00～20:00（入館は19:30まで）

【新宿分館】
所 在 地：新宿区百人町3-23-1

【産業技術史資料情報センター】
所 在 地：中央区日本橋室町２－１－１
三井本館５階

【自然教育園】
所 在 地：港区白金台5-21-5
入 園 料：一般・大学生300円
高校生以下は無料
開館時間：9月1日～4月30日
9：00～16：30（入園は16：00まで）
5月1日～8月31日
9：00～17：00（入園は16：00まで）

【筑波実験植物園】
所 在 地：つくば市天久保4-1-1
入 園 料：一般・大学生300円（200円）
（ ）内は20名以上の団体
高校生以下は無料
開館時間：9:00～16:30（入園は16:00まで）

milsil 自然と科学の情報誌［ミルシル］
ミュージアムショップで発売中！定期購読も受付中！

国立科学博物館
National Museum of Nature and Science

下町の、心にしみるおいしさがあります。
洋食 黒船亭
TEL：3837－1617
営業時間：11：30～22：45
（ラストオーダー：22：00　上野 ABAB 前　年中無休）
ハヤシライス ¥1,470

あんみつ
みはし
季節の甘味をお楽しみください。
ご来店をお待ちしております。
本店：台東区上野4-9-7
TEL:03-3831-0384
http://www.mihashi.co.jp

創業明治5年
眼下に広がる水と緑。上野の森の高台で過ごす至福の時間
上野精養軒
〒110-8715　東京都台東区上野公園4－58　TEL 03-3821-2181㈹　FAX 03-3822-1330　http://www.seiyoken.co.jp

制作編集：独立行政法人国立科学博物館広報・サービス部広報課
２００８年１１月発行